



平成21年12月28日  
ウィンワークス株式会社

## 仕事量・要員需要予測に基づき勤務スケジュールの最適化を行う

### 「WINWORKS™ One」ソフトウェアのバージョン 2.2 を提供開始

～複数種類のデマンドに基づく最適化機能を新たに追加～

ウィンワークス株式会社(本社:東京都千代田区 代表取締役社長:渡邊邦昭、以下 ウィンワークス <http://www.win-works.com>)は2010年1月4日より新機能を追加し、従来の機能を拡張した勤務シフト管理ソフトウェア「WINWORKS™ One」のバージョン 2.2を提供開始致します。

本ソフトウェアのは従来経験や勘を頼りに多大な工数が費やしてきた要員配置計画の作成において、繁忙状況や売上などの実績と勤務条件の組合せを最適化した勤務表を完成させます。要員配置から無理・無駄を排除し人件費を減らすと共に売上機会を最大化します。また、勤務表作成にかかる時間を削減し、スタッフの希望休日の実現による従業員満足の向上も同時に可能とします。

### **WINWORKS One バージョン 2.2提供開始の背景**

国内初の仕事量・要員需要予測に基づく勤務スケジュール最適化ソフトウェアの販売開始から4年が経過し、ブランド小売り、専門店、看護介護系病院、ホテル、スポーツクラブおよびコールセンターなどで導入されるに至りました。このように多業種のお客様にご利用頂く中でご要望をいただいた複数の所属グループをまとめた最適化やスタッフ能力の数値化という機能を追加しました。

WINWORKS One 2.2の主な概要は次の通りです

#### ■ マルチデマンド予測

- WINWORKS One は、過去の時間帯毎のデータ(来客数、売上げ、レジの処理件数、着信呼数など)を基に必要人員数の予測を行います。従来は1種類のデータしか扱えませんでした。本バージョンでは時間帯毎の動向が異なる複数のデータを扱うことが出来るようになりました。また、スタッフ毎に対応可能

な条件を予め設定することで、異なる複数種類のデマンドに対応する最適化勤務表を作成することができます。この機能が追加されたことで複数の売場や店舗をまとめて最適化することが出来るようになり、更に無駄のない人員配置を行うことが可能となります。

■ スタッフ能力値の設定

- 小売業の場合はセールススタッフの販売能力、コールセンターではオペレーターの処理能力を数値化し、デマンドに合致した勤務表を作成することができます。

■ 集計機能の強化

勤務表の集計機能を大幅に強化し、新たに下記の集計が可能となりました

- 実労働時間(有給休暇・研修を除外)
- 拘束時間(休憩を含む)
- 日ごとの総勤務時間
- 全スタッフの1ヶ月合計労働時間

■ シフトの種類設定

行事、会議といった予定の種類を設定することが可能となりました。コメントを付加することも出来るため、どのような予定を考慮してシフトが組まれたかを勤務表上で即座に確認することができます。

このWINWORKS One 2.2は同日をもってパートナー企業へも同時に提供を開始致します。これにより、製品力の強化、パートナーとの協業及び主要セグメントでの顧客実績が出来上りましたので、更なる営業活動の拡大により、クラウド・インフラを活用したビジネスで2010年に年間2億円の売り上げを目指します。

<本件に関するお問い合わせ先>

ウィンワークス株式会社 森

電話:(03)3503-5262

Eメール:mktg@win-works.com